(様式 1-3)

福島県 (富岡町) 帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業
等個票

令和 7 年 5 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	79	事業名	富岡第二産業団地 (仮称) 整備事業 (小良ヶ浜地区) 排水事業	事業番号	◆(6)-46-6-1
交付団体	富岡町		事業実施主体 (直接/間接)	富岡町 (直接)	
総交付対象事業費	(千円) 11,077 (千円)		全体事業費	(千円) 11,077 (千円)	
帰還・移住等環境整備に関する目標					
特定復興再生拠点区域へ新たな産業団地を整備することで、町の復旧・復興に欠かす事の出来ない新たな産業の創出及び帰還・定住人口の確保に必要な不可欠な安定的な雇用創出を図る。					
事業概要					
特定復興再生拠点区域の解除にあわせて新たな産業団地を整備する。 【富岡町災害復興計画(第三次)】 ・P.72 未来プラン3 暮らしづくり-施策1 生活利便性の向上-産業の振興「企業誘致の継続及び新たな産業団地の整備による雇用の確保」 ・P.100 未来プラン5 しごとづくり-施策1 企業等の進出環境の整備-町外企業等の進出環境の整備「さらなる産業団地の整備」					
当面の事業概要					
<令和7年度> 実施設計 (今回申請)					
地域の帰還・移住等環境整備との関係					
富岡町は、震災・原発事故から14年を経過した現在も帰還困難区域については避難の継続を余儀なくされており、特定復興再生拠点区域の避難住民の早期帰還を促進するとともに復旧・復興に欠かす事の出来ない「雇用の場」の創出は急務となっている。 当町では、令和2年4月に一部供用が開始した富岡産業団地、イノベーション・コースト構想拠点施設である廃炉国際共同研究センター国際共同研究棟等との相乗効果により、新たな産業集積の形成による雇用の創出を目指しており、新たな産業団地の整備により、地域経済の活性化・地域再生及び帰還・定住人口の一層の増加が見込まれる。					
関連する事業の概要					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	(6)-46-6
事業名	富岡第二産業団地 (仮称) 整備事業 (小良ヶ浜地区)
交付団体	富岡町
基幹事業との関連性	
排水量を多くすることで調整池を小さくでき、誘致面積を拡大することができる。	